

KKSメール

第9号

2015年5月発行

鹿島環境設備(株)

〒211-0041

川崎市中原区下小田中6-9-33

電話044-777-1440 FAX044-788-8117

発行：鹿島環境設備(株)広報HP委員



宮内保育園 (川崎市) 新築工事

『宮内保育園』と聞くと地元の方なら『あ〜』と思われる方もいらっしゃると思います。1966年に開設された川崎市立の保育園です。等々力緑地の入口に位置し、川崎フロンターレの試合が開催される日には大変にぎやかになる所です。昨年末より園舎が建て替えとなり弊社は新築工事の中の給排水衛生・空調・換気設備工事を担当しました。工事着工の際、建築工事の所長西條さんからこんな事を言われました。『来春、桜が咲くころに新しい園舎で子供たちの笑顔を見たいね』

本工事は工期が少なく大変になることが予測されていました。工事が進むにつれてその厳しさを痛感させられましたが、そんなとき助けてくれたのは仮園舎で過ごす園児たちでした。等々力公園に遊びに出かける園児たちが現場の横を通るとき『あ、出来てる』とか『工事の人たち、よろしく願います』『がんばってください』などと満面の笑みで精一杯の声をかけてくれました。

工事は本年3月22日にお引き渡しを完了し、今は元気な園児たちの声が響きわたっています。その後保育園を訪れると園児たちが『ありがとうございます』と声をかけてくれます。その時ばかりは本工事に携われたことを嬉しく、そして自慢に思えます。

現場に1本の桜の木があり、工事の影響が少し元気をなくしてしまっていました。来年は素敵な花を咲かせて欲しいと思います。そして未来輝く園児たちをこれからもずっと見守ってほしいと願っています。《青柳》



宮内保育園新築工事の施工者
大場建設株式会社 西條様より



『気楽に生きるには・・・』

みやうち保育園が無事に納期に竣工出来た事に、この場を借りてお礼を申し上げます。

限られた工期の中で完成させるには、予算、労力、物、知恵が必要になります。知恵以外は何なでもお解りになると思いますが、知恵とは自分が持っている以外のモノを如何に活用するかにかかっています。施主の知恵、設計事務所の知恵、仲間の知恵協力業者の知恵等第三者の物を如何に相談、打合せをして吸収し実行に移すことが出来たからだと思う。その為には相手方を如何に信用させ、話をさせ、知恵を得る事が重要です。

この間、中原区道路公園センターの前の道路を農協に向かって歩いている時、後ろから自転車に乗った女性の方から「中原区役所は中原駅前ですか？」と尋ねられたので「隣の小杉駅の方ですよ」と対応しましたが、誰からも気軽に相談される人に成りたいものです。

《西條啓二》

お客様紹介

フジヤ 藤屋 (Fujiya) 様

今回ご紹介するお客様は、東急東横線[新丸子駅]西口より歩いて7分程に位置する藤屋[Fujiya]様である。明治時代から続くスーパーで、現在は酒類を中心に食料品・生活雑貨を取り扱う地域密着型小売販売店さんです。また、店舗経営の他にマンション経営も手掛けていらっしゃる、マンションオーナーとしてもご活躍されております。現在オーナー四代目の池上正人様を始め先代の奥様壽江様にお話しを伺いました。



—創業当時のことを教えてください。

創業は明治時代からこの場所で商いをやっていたと聞いています。当時は今と違い、スーパーやコンビニ等は無く「藤屋へ行けば何でも揃う」くらいの品揃えで、手広く商いをやっていたそうです。今で言う百貨店で小杉陣屋町の中心だったそうです。

—現在は如何ですか？

コンビニや激安店の台頭でなかなか厳しいですね。最近は日本酒を飲む方も少なくなったので売れ行きも全盛期に比べると激減です。ですが、ご愛顧頂いているお客様も数多くいらっしゃいますので良い商品をご提供できる様日々の積み重ねを大事にしています。

—今後、弊社に求めるものは何かございますか？

マンション経営をしていると土日は入居者の在宅が多く、住まいのトラブルの発生率も比例します。鹿島環境さんには土日対応をより一層充実して頂けるとありがたいと思います。

☆インタビュー後期☆

弊社と池上様のお付き合いは10年程になりますが、私が池上様とご縁を持って4年余りです。先代の公三様ご夫妻、現四代目の正人様にはいつも大変にお世話になっております。所有されるマンションの入退去リフォーム、水廻り、空調等の修理から外部の大規模修繕まで様々な事をお任せ頂き勝手ながら「かかりつけ医」のつもりで、建物の診察・施術を責任を持って取り組んでおります。ご満足いただける点、ご不満な点などあると思いますが、社員一同全てのご要望に思いやりを持ってご対応させていただきますので今後共どうぞ宜しくお願い申し上げます。《小西》

藤屋 (Fujiya)

川崎市中原区小杉陣屋町1-8-21

tel/ 044-722-3062

【営業時間】

午前10:00~午後10:00まで

【定休日】

毎週月曜日及び第一・第三火曜日





ECO祭りに参加しました

平成27年1月24日にダイキンHVACソリューション主催のECO祭りが新宿NSビルフーハ東京で開催されました。弊社も23名のお客様をお連れする事ができ個人の方からビルオーナー様、設計事務所様等々様々な方にお集まりいただきました。この日は特別企画でダイキンHVACソリューションと弊社との共同企画でご参加頂いたお客様に合致したお役に立つ内容をご用意させて頂きました。まずはホテルの高層階でのランチをお楽しみいただき、景色も一緒にご堪能して頂きました。ランチの後はフーハ東京に会場を移し住宅や商業ビルの省エネについてのセミナーをお聞き頂きました。最後は五感で楽しめる体験型展示場で最新設備機器を体験して頂きました。ご参加頂いた方々から『楽しく参加できました』『次も参加させて下さい』『勉強になりました』等の暖かいお言葉を頂戴致しました。次回も楽しくお役に立つ内容を企画させて頂きます。《古谷》



話題の北陸新幹線に乗り社員旅行へ

梅雨時期のいちおしグッズ

梅雨は部屋干しの季節。お部屋の中はあっちもこっちも洗濯物でいっぱい。どこに干したらいいかお悩みの方も多いと思います。そこで！室内物干しユニットをご紹介します。壁や天井、竿1本・2本、ショート・ロング、電動・手動などタイプは色々あります。普段は収納してあって使用時だけ現れる！床置きタイプの物干しは使用時も収納時もとても邪魔になりますよね。壁・天井取付型なら使用時も収納時もとてもスマートです。また、ホテルや旅館などの宿泊施設、マンションなどにも付いていると喜ばれる設備だと思います。ジメジメしてそれだけでどんよりしてしまう梅雨のお悩みを一つでも解消してみませんか？《鹿島》



一日目。。。寝たらおしまい！！ 4月19日(土)東京駅に6時半集合のプレッシャーがかかったせいかわからないが、前夜一睡もせずにいざ！石川へ！ 2時間半の移動時間だったが新幹線の座席は一つ一つが広々して苦痛なくあつという間に過ぎていった。石川県金沢駅に到着。バスに乗り1時間くらい。代わる代わる誰か挨拶していた。時々ガイドさんの話をははさみながら。コーヒーを飲んでゆっくり聞いていたが眠かったので誰が何を話したのかよく覚えていない。僕が忘れっぽいのはいつも眠いせいだと思う。到着したのは福井県の東尋坊。マグマが堆積岩層中に貫入して冷え固まってできた火山岩が日本海の波による侵食を受け地上に現れたものさそうだ。(Wikipedia)高さ25mの崖足場がごつごつとしてとても歩きにくい。崖下から遊覧船も出ていて乗ってみると下からも眺めることができる。実は一人遊覧船に乗り遅れて乗り場でお留守番をしていたメンバーがいた。せつかくきたのに。。。名前は書くとも怒られるのでふせておく。さて、下船して近くの飲食店で残されたメンバーと一緒に昼食を食べ、皆買い物を楽しんだ。そののち大本山永平寺に向かい修行僧(22)の案内で数ある逸話を聞きながら綺麗な装飾で飾られた場所を巡った。静まり返った奥山ではここが観光のための場所ではなく、現在進行形で修行が行われている寺院だと実感した。晩御飯という名の宴会では石川ならではのホタルイカのしゃぶしゃぶが出てきた。そのまま生で食べた方が絶対うまい！と言っている人が結構いた。いつも通りの宴会が終わり、2次会、3次会はそれぞれで。二日目4月20日(月)朝8時に集合。駅前の鼓門を背に記念撮影。バスで兼六園へ。綺麗な日本庭園をのんびりと歩いた。時々ちょっかいを出されながら。昼食は金沢市内の市場へ行った。昨日買い残したおみやげを買いあさった。新幹線の時間までの自由行動は眠かったのであまりよく覚えていない。東京駅に着いて改めて旅行が終わったのだと感じた。《田中》

accountant KKSの新しい仲間です



昨年の9月より 経理を担当して
います。山林です。入社して
9ヶ月がたちますが、今でも数字と
悪戦苦闘している毎日です。
いつも社長を始め、社員の皆さん
取引先のお客様から信頼
される 経理の達人にならな
よう 精進していきますので
皆様どうか 宜しくお願い
いたします。



新連載 ザ・BOOKマン

みなさんこんにちは！今回からコラムを連載する坂間です。宜しくお願いします。早速ですが、私の趣味の一つである『読書』つまり『読んだ本』に関して書いていきたいと思います。なお、、、私のチョイスは独断と偏見ですので万人受けしないかも・・・ご容赦ください。第一回目は弊社の間接的なお客様でもあられる【北方謙三】先生の『大水滸シリーズ』をご紹介します。このシリーズは『水滸伝』全15巻『楊令伝』全15巻、現在刊行中の『岳飛伝』12巻から構成される架空歴史小説です。簡単にストーリーを説明しますと、、、「時代は北宋末期の中国 重税と暴政のために国民は疲弊していた。その腐敗した政府を打倒し、民のために世直しを誓う志を持った男たちが立ち上がった・・・」という感じで物語が始まります。第一巻の数ページを読んだだけですぐに世界観・魅力に引き込まれてしまいました。そして・・・まずは①設定が緻密。勇猛果敢な武将・軍師などにクローズアップされがちですが、軍資金調達係や、医師、牧場管理、鍛冶屋、偽造文書作成係、飛脚係などにかく登場人物が豊富で設定が緻密です。まるで本当に存在していたかのようです。そして②戦争シーンが秀逸。戦争シーン(騎馬戦)の描写は素晴らしいです。まるでタイムスリップした先が数千年前の中国の戦場で、戦を自分の目で見て感じるような感覚に陥ります。③やっぱりハードボイルド。著者はハードボイルド小説でも有名ですが、やっぱりハードボイルドです。登場してくる男たちがカッコいい。セリフもカッコいい。「死んだ奴は忘れなければそれは心の中で生き続けるのだ」カッコ良過ぎ！昔の中国のお話なので煙草と外車は出てきませんが、確かにハードボイルドなのです。男たちの生き様、死に様に涙する事間違いなしです。とにかくお勧めポイントを挙げればきりがありません。歴史小説ですが文体も読み易く、テンポも良いのですらすら読めてしまいます。女性にもおすすめです。(弊社事務員さんも大好きな本です)北方謙三著『大水滸シリーズ』ぜひ読んで頂ければと思います。《坂間》



編集後記

▼オックスフォード大学の教授が「読書は脳のトレーニングだ」と主張しているそう。実際に脳の活性化を促しアルツハイマー病の予防や情報処理能力を高める効果、コミュニケーション力を高める等は実証済み▼今回から連載開始の「ザ・BOOKマン」一回目からハードな本の紹介だったがあえて本屋さんへ行って自分も手に取らないと思った人にこそ読んでもらいたい▼歳を重ねてくると物の見方や選び方に偏りが出てくる。「いまさら変わらない」と思わないで何にでも柔軟に取り組む姿勢こそが「心のトレーニング」になると思う▼もうすぐ健康診断がある。身体の老化は止められないが心の老化は止めて生きたい《鹿島》